

令和2年度教育課程編成委員会

議 事 録

学校法人 さくら学園

慈恵歯科医療ファッション専門学校

日時：令和3年3月25日(木)14:00～15:00

場所：学校法人さくら学園 応接室

記録：山中 幸子

参加者

【外部委員】3名

浅井 章夫 様 (浅井歯科医院院長) 所用のため欠席

長坂 信二 様 (社会福祉法人安祥福祉会 特別養護老人ホーム あんのん館・福釜 事務長)

岩堀 厚司 様 (株式会社 岩堀洋品店 社長)

【内部委員】

岩瀬 せつ子 (学校法人さくら学園理事長)

大石 純男 (慈恵歯科医療ファッション専門学校 校長)

岩田 美幸 (// ファッションベーシック学科 学科長)

伊藤 清美 (// 医療事務学科 学科長)

山中 幸子 (// 歯科衛生士学科 学科長)

【委員会次第】

司会・進行 大石 純男

開会：大石 純男委員の開会挨拶にて開会

1 理事長挨拶 (岩瀬 せつ子)

職業実践専門課程の認定に向けて進めている段階であります。

職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目指し、専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うことが求められています。

2 参加者自己紹介

上記の出席者の自己紹介

3 学校法人さくら学園の概要説明 (理事長 岩瀬 せつ子)

・学校法人さくら学園は10の施設で成り立っています。豊田市に二つの子ども園があります。こども一人一人、高齢者一人一人を温かく支援しています。先日、保育園の卒園式当日に、隣のグループホームで、終末医療のみとりで入所

してみえた 89 歳の方が人生の卒業式を迎えられました。穏やかな命のバトンタッチ行われたように感じました。姉妹校交流があり、ファッション学科は園児の衣装作り、医療事務学科は本部での事務実習の経験、歯科衛生士学科は幼稚園での歯磨き指導などを行っています。

4 各学科の教育課程編成・外部実習について

1) 岩田 (ファッションベーシック学科 ファッションテクニカル学科)

- ・服の製作をはじめ、就職先で必要となるパターンメイキングなどの基本や、ネイルアート・着付けなどの科目を学びます。外部実習では、別紙のようなナゴヤファッション協会によるインターンシップに参加及び本校独自に企業と連携した実習に参加しています。

2) 伊藤 (医療事務学科)

- ・2年生から、医療秘書コース、歯科アシスタントコース、総合ビジネスコースに分かれ、コースに必要な科目を学びます。医療事務実習では、一年生は第Ⅰ期 観察実習 7日間 56時間 医療現場で業務の流れや接遇マナーを学びます。二年生は第Ⅱ・Ⅲ期 総合実習 17日間 136時間 会計業務・管理業務・受付業務などを学びます。

3) 山中 (歯科衛生士学科)

- ・歯科衛生士学科は、国で決められた科目以外にも介護職員実務者研修・摂食嚥下・在宅歯科医療など必要な科目を学びます。臨地・臨床実習では、20単位 900時間 病院・歯科医院・幼稚園・グループホームなどで、理論と実践を結びつけて理解できる能力を養います。

5 検定・資格取得状況と就職状況について

別紙資料にて報告。

- ・令和2年度の検定・資格取得状況はコロナの影響で回数が減らされ、実施時期も遅れたが、合格率は高く、多くの資格を取得しました。
- ・三つの学科ともに100%の就職率であり、学生が希望する就職先から内定をいただいています。

6 審 議

岩堀委員

- ・ファッションはこどもの数が減少しているが、服飾の状況に変化はない。紳士服組合の解散があったが、ネットでの購入が増え、在庫をもつことの難しさ、現物を見てネットで購入するケースが増えた。デザインは残るので、服飾の必要性はなくなる。個性的なもの、受け入れやすいものが求められている。コミュニケーションができて、発想豊かな人材、強味をもつ人材が必要である。コーディネートができ、ネットで販売し、SNS で発信できる人材が求められている。

長坂委員

- ・医療事務に関しては、電子カルテの活用が話題となっている。電子カルテはソフトメーカーによって異なってくる。紙カルテと電子カルテの使い分けが課題となっている。
- ・窓口業務では、接遇が求められ、患者様のイライラがある時に如何に平常心を維持できるか経験を踏む必要がある。実体験が大切で、人間性を磨く必要がある。
- ・現在、介護と科学、効果の検証と情報の聴取について話題となっている。ビックデータの解析により報酬が決められていく。楽しみの介護から医療効果やケアの進歩が求められ、予防に力を入れていく方向に進んでいる。
- ・歯科衛生士学科では、実習先の受け入れ状況は厳しいのか。施設では口腔ケアに力を入れている。介護報酬の変化に伴い、歯科衛生士の直接雇用の件も検討している。歯科医師の指導の基に歯科衛生士が活動できる環境整備が必要である。
- ・学生が入学し、就職先が充実していることが大切である。就職するためには人柄も大切で、マッチングを考えて指導するとよい。

岩堀委員

- ・人間性（特に幅広いコミュニケーション能力）を高める様々な体験を通して学びを深め、幅広い人材を育成してほしい。

7 挨拶

岩瀬理事長

- ・様々な意見をいただき、大変よい機会をいただきました。ご意見を今後に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。